



9.13^{thu}

伸びよう伸ばそう青少年

青少年健全育成駅頭 キャンペーン

吉岡町青少年育成推進員連絡協議会は、ＪＲ群馬総社駅・八木原駅の各駅頭で青少年健全育成キャンペーンを実施しました。青少年育成推進員・吉岡中教諭・教育委員会職員が参加し、電車やバスを利用する高校生などの実態を把握するとともに、乗降する人たちにメッセージ入りポケットティッシュを渡し、青少年の健全育成を呼びかけました。

9.17^{mon}

敬老福祉大会

長寿を祝福

9月17日、吉岡町および社会福祉協議会主催の「敬老福祉大会」が文化センターで開催されました。

大会には、今年度75歳以上になる1,728人が招待され、第1部の式典で90歳以上の44人に顕彰、42組に金婚祝いが贈られました。また、寝たきりのお年寄りを自宅で3年以上介護した3人に介護表彰、4人以上の子どもを養育している岡本弘司さん・有希子さん夫妻（大久保）にエンゼル表彰が授与されました。

第2部のアトラクションでは、立川朝志さんが落語を披露し、招待された皆さんは楽しい時間を過ごしました。



▲エンゼル表彰の岡本さん家族



▲90歳以上に顕彰（最前列の皆さん）



▲介護表彰



▲アトラクション

8.20^{mon}

駒寄小にも寄贈

安全パトロールキャップ

吉岡町交通安全会では、明治小学校に続いて駒寄小学校にも「安全パトロールキャップ」350個を寄贈しました。

駒寄小学校の「安全パトロールキャップ」は、爽やかなグリーンと白が基調で、昨年の夏に寄贈したベストとおそろいになります。

ベストやキャップを着用した人達が見守ってくれてくれることで、子どもたちも安心して登下校することができます。



9.18^{tue} 10.17^{wed}

吉岡町防犯委員会

美化活動を実施

安全な地域社会を築くことは、町民にとって切実な願いです。吉岡町防犯委員会では、町の交通指導員、渋川警察署、吉岡町交番の協力をいただき町内を通過する関越自動車道カルバート内の落書きの消去（ペンキ塗り）と駒寄パーキング西側道の草刈を行いました。

町の環境整備や美化活動は、犯罪・事故の発生を未然に防止することにつながります。今後も不法看板の撤去など関係機関と連携し、実施する予定です。



9.30^{sun}

菖蒲園が復活

▲かわにな

漆原ほたと水辺の里を守る会

「子ども達に、自然に親しみ、環境を大切にする心を育んでほしい」と、漆原地区にボランティア団体「漆原ほたと水辺の里を守る会（代表 大友昭光さん）」が誕生しました。活動の場は、温泉センター南の天神東公園です。活動前は園内の滝や菖蒲園の流れが「へどろ」化し、菖蒲も絶滅寸前でした。そこで、ほたるとの棲める環境づくりのために会員や業者の皆さんが協力し、2ヶ月かけて滝下の池泉、菖蒲園を整備しました。そして、9月30日に菖蒲を500株植え、第1期工事として完成しました。

池の整備と同時に、カワナ（ほたるとの餌となる貝）を1万5千匹程池に入れ、じゃがいもやナス、サツマイモ、キャベツの葉（温泉センターより提供）などの餌を与えて育てました。カワナも順調に増え、10月下旬には源氏ほたるとの幼虫を100匹程放すことができました。来年の6月に、菖蒲が咲いてほたるとが飛び交う様子が楽しみです。



◆ご協力いただいた業者の皆さんほか◆

- 飯塚組
池泉などの「へどろ」排出（重機・ダンプ10台分）
- 榊原建材
「へどろ」処理受け入れ（ダンプ10台分）
排土処理受け入れ（ダンプ8台分）
- 柳井工務店（前橋）
菖蒲園の排土（重機・ダンプ8台分）
土の搬入（重機・ダンプ8台分）
- 栄和設備
砂利混ざり土の搬入（ダンプ5台分）
- 漆原造園土木
コンクリート製品の引き取り（安中市）
およびクレーンによる取り付け
- 会員有志
石灰石2.5トン提供
会員手作業 延べ339時間

